

各地の状況

北海道



北海道の景況は、住宅建築が弱含んだものの、個人消費が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、大型小売店販売も増加し、持ち直し。住宅建築は、分譲住宅が減少し、弱含み。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、緩やかな持ち直し。公共工事は、独立行政法人等、道で増加し、堅調。輸出は、船舶が減少し、足許減少。

生産活動は、鉄鋼、電気機械が増加したものの、一般機械、金属製品が減少し、横這い。観光は、外国人客が増加し、好調。雇用は、有効求人倍率が上昇し、回復。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会で行きまとめたもの。